

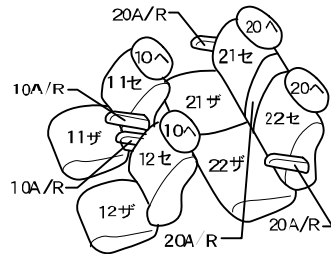
弊社製品をお買い求め頂き誠に有難うございます。取り付けは下記の要領にて行って下さい。尚、取り付けの前に必ず下記の注意をご覧下さい。

### △注意

- ・装着による事故・故障等の責任は一切負いませんので予めご了承下さい。
- ・作業の際は、ケガ等をしない様細心の注意で行って下さい。
- ・シートカバーを損傷する恐れがありますので無理な力をかけないで下さい。
- ・取り付けの際に、無理な力がかかったり、作業性が悪い等の場合は、シートを取り外して作業を行って下さい。
- ・作業の際は、特にシートを取り外した場合、シートで車両等を傷けない様、細心の注意で行って下さい。
- ・直射日光に長時間あたる場所に置いたり、本革やジーンズ等の染料を使用している真夏の素材と接触させると、色落ちや色うつりが生じる場合があります。
- ・他の物との摩擦等により、破損や表面異状が生じる場合があります。
- ・仕様については、品質向上の為、将来予告無しに変更する場合があります。

### 準備作業

シートカバーと現車のシートを照らし各部の確認をして下さい。▶



### ストッパーの使い方



2本のヒモ同士を結び前に、緩み防止と結びやすさのため、図のようにストッパーに2本のヒモを同時に通して下さい。

### スパチュラの使い方



ヘッドレストやベルトのガイドに生地を差し込む場合や、生地を奥に押し込む場合、付属のスパチュラを図のように使いましょう。隙間の大小により、前後を使い分けると便利です。

### モデル車種: ジムニー/タント

#### フロント背面



シートカバーを3分の1程度折り返して、左右のバランスを確認しながら、少しずつつかせていきます。



ひと通りかぶせたら、図のように、前から背面に生地を送り込みます。右図のようにフラップが無ければ、背面より生地を引っ張り出して下さい。



背面と座面とのフラップ(連結部分)は、座面下の隙間より手を差し込み、フックを外すか、ゴムを外して開いて下さい。



背面と座面の間より、押し込んだカバーを引き出します。生地を十分に引き出し、マジックテープ同士で、付けて下さい。座面のカバー装着後、フラップとゴムを一緒に結び、元に戻して下さい。



#### フロント座面



シートとラインとカバーのラインを合わせ、前後左右のバランスを確認しながら、少しずつつかせていきます。



ひと通りかぶったら、図のように奥に生地を押しやり、背面に出します。フラップが外れていれば、背面より生地を引っ張り出します。

#### シートリフター



シートリフターを外すタイプの車種は、リフターのフタを図のように外し、ビスを外す必要があります。

現車に合わせて位置を決めます。その位置でカッター等で少しずつ切り込みを入れていきます。微調整をしながら、最小限の開口部になるようにします。開口部を開いたら、リフターを仮合わせし、レバーと干渉しないことを確認しましょう。

### リア背面



シートカバーを3分の1程度折り返して、左右のバランスを確認しながら、少しずつかぶせていきます。



フロントと同様に前から背面に生地を送り込みます。背面より生地を引っ張り出して下さい。

### リア座面



リア座面部分は、前部にフック2本で固定されていることが多いです。強く上に持ち上げると外れます。

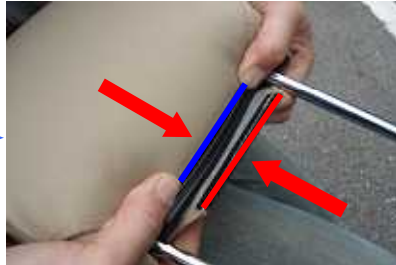


外したシート本体に、カバーを均等にかぶせていきます。ゴムの張り具合とバランスをみながら、仕上げて下さい。

### ヘッドレスト



カバーの入り口がせまいので、ヘッドレスト本体を押しつぶしながら、慎重に入れ込みます。全体をもむようにラインを合わせて整えます。



フックタイプのヘッドレストは、「フック(青)の側に、プレート側(赤)をはめる方式です。



プレート側をリターンさせて、図の用に「フック側」に差し込みます。タイトな構造ですので、十分に生地を引き寄せて下さい。



図のように奥まではめ込んで下さい。差し込みが浅い場合、外れやすくなります。

### アームレスト



カバーの方向を確認し、カバーの入り口を折り返して慎重に入れ込んでいきます。車種によりアームレスト自体を外すタイプ、外した方が装着しやすいタイプがあります。図のようにキャップを外すと、ボルトで止まっていますので、工具を使って外しましょう。



ゆっくりなじませながらかぶせていき、カバー後部のマジックテープで固定します。きつい構造ですので、十分に引き寄せて下さい。

### 仕上げ

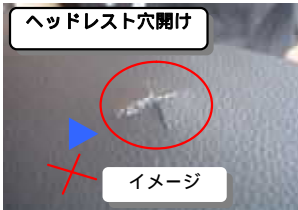


カバーのコーナーがフィットしているか確認して下さい。ずれやダブつきがあるようでしたら、少しずつ引っ張りながら位置を整えて下さい。



装着したばかりのカバーは、折ジワが残っていたり、形状にマッチしていないことがあります。十分にもみ込んで、なじませて下さい。この工程で仕上がりが変わります。

### ヘッドレスト穴開け



イメージ



最終的にヘッドレストの位置決めをします。ヘッドレストのガイドの真上に、カミソリのようなもので浅く十文字で切り込みを入れます。貫通させるとガイドに傷が付く恐れがあります。切れ込みにガイドの角を押し込むようにします。